

【別紙1】

令和3年度第4回 寝屋川市男女共同参画審議会 議事内容

令和4年2月21日開催

<議事内容の概要>

1. グループワークを実施

(テーマ「若者と一緒に進める男女共同参画」)

(1) 概要

本市の男女共同参画推進活動の現状として、大学生などの若い人たちとの関わりが薄いため、若い人たちとの関わりをどのように作っていき、男女共同参画のまちづくりを推進していくのかについて、議論、提案を行い、今後の施策立案の参考にしていく。

※A・Bグループに分かれて議論

(2) 内容

Aグループ

- ・男女共同参画に関する世代間での考えの違いや内容といった、現状の把握を行う。
- ・若者の感覚に年長者が合わせていき、どのように変わればいいのか各人が考察し、その内容を集約し、行政にボトムアップする。
- ・これらの情報共有の場、機会を作り、若者から意見を挙げてもらう。このような場を通して、若者によるイベントの主催や、サポートに回ることができるリーダーに育てる。
- ・これらを実現するためには教育が必要であることから、教育教材を作り、小中学校に働きかけていく。

Bグループ

- ・男女共同参画という言葉はわかりにくいので、それを払拭する。
- ・幼児期からの意識付けが必要（教育）するとともに。
- ・教職員の世代間の考え方の違いを埋める（研修など）
- ・大学生、高校生にハッシュタグ、SNSで発信。すべての年齢層に発信も必要。
- ・若者が主体性を持てるよう、ディベート、ディスカッションの場があるイベントの開催。
- ・より若者たちに訴えられる体験型のイベントの開催（子供の居場所づくり、お互いの立場のロールプレイング）
- ・若者たちに主体性を持ってもらうため、若者を〇〇大使などに任命し、若者主催のイベントで小中高生に対し、大学生が男女共同参画の話をする。